

令和2年度当初予算（案）主要施策の概要

政 策 局

(問合せ先)

政策局総務室 企画調整担当課長 柏木（内線 3012）

目 次

	ページ
I 令和2年度政策局当初予算（案）・前年度予算比較表	
1 一般会計 -----	1
2 市町村自治振興事業会計 -----	3
II 主要事業の概要	
1 S D G s の取組みの推進 -----	4
2 ヘルスケア・ニューフロンティアの推進 -----	5
3 地方創生の推進 -----	6
4 未来社会創造の推進 -----	7
5 その他 -----	7
III 参考資料	
S D G s の取組みの推進 -----	11
一部 ^新 先進異分野融合プロジェクト推進事業費 -----	12
一部 ^新 国際協働推進事業費 -----	13
^新 三浦半島魅力最大化プロジェクトの取組み -----	14

※（注）各表中の金額は、表示単位未満切り捨てのため合計と符号しないことがある。

I 令和2年度政策局当初予算(案)・前年度予算比較表

1 一般会計

科 目	内 訳	令和2年度 当初予算額 (案)	令和元年度 6月現計予算額	前年度比較	
				増減額	前年度比
(款) 総務費		(12,328,639)	(12,894,166)	(△ 565,527)	(95.6)
		16,150,700	16,745,120	△594,420	96.5
(項) 政策費		(4,098,315)	(4,428,831)	(△ 330,516)	(92.5)
		7,881,352	8,239,670	△358,318	95.7
(目) 政策総務費		(127,648)	(127,749)	(△ 101)	(99.9)
		3,910,685	3,938,588	△27,903	99.3
	広報費	824,992	812,363	12,629	101.6
	政策調整費	426,974	370,878	56,096	115.1
	土地水資源対策費	316,729	540,726	△223,997	58.6
	情報公開広聴費	82,099	82,717	△618	99.3
	地域政策推進費	470,732	454,832	15,900	103.5
	ヘルスケア・ニューフロンティア推進費	616,637	754,176	△137,539	81.8
	地域県政総合センター費	733,543	732,598	945	100.1
	公文書館費	103,017	97,506	5,511	105.7
	かながわ県民活動サポートセンター費	395,944	455,286	△59,342	87.0
(項) 市町村振興費		3,479,626	3,292,212	187,414	105.7
(目) 市町村連絡調整費		170,770	168,784	1,986	101.2
	自治振興費	3,308,856	3,123,428	185,428	105.9
(項) 選挙費		(18,764)	(4,409,904)	(△ 4,391,140)	(0.4)
		57,788	4,450,019	△4,392,231	1.3
(目) 選挙管理委員会費		(13,830)	(21,882)	(△ 8,052)	(63.2)
		52,854	61,997	△9,143	85.3
	選挙啓発推進費	4,934	4,934	0	100.0
	参議院議員通常選挙費	-	2,823,141	△2,823,141	皆減
	県議会議員及び知事選挙費	-	1,559,947	△1,559,947	皆減
(項) 渉外費		21,289	21,302	△13	99.9
(目) 基地対策費		21,289	21,302	△13	99.9
(項) 統計調査費		4,710,645	741,917	3,968,728	634.9
(目) 統計調査総務費		17,779	17,650	129	100.7
	統計調査事業費	4,692,866	724,267	3,968,599	647.9
小 計		(12,328,639)	(12,894,166)	(△ 565,527)	(95.6)
		16,150,700	16,745,120	△594,420	96.5
用途を指定しない収入		-	-	-	-
合 計		(12,328,639)	(12,894,166)	(△ 565,527)	(95.6)
		16,150,700	16,745,120	△594,420	96.5

(注) ()内の数字は、人件費を除く額を内数で示す。

(単位 千円、%)

令和2年度当初予算額(案)の財源内訳							
国庫支出金	使用料及び 手数料	財産収入	寄附金	繰入金	諸収入	県債	一般財源
(4,926,612)	(59,328)	(81,316)	(35,011)	(90,300)	(2,030,916)	(71,000)	(5,034,156)
5,270,753	59,328	81,316	35,011	90,300	2,030,916	71,000	8,512,076
(219,825)	(59,138)	(81,316)	(35,011)	(90,300)	(148,920)	(71,000)	(3,392,805)
563,966	59,138	81,316	35,011	90,300	148,920	71,000	6,831,701
(-)	(-)	(50,299)	(1,540)	(-)	(127)	(-)	(75,682)
344,141	-	50,299	1,540	-	127	-	3,514,578
-	-	13,192	-	-	51,599	-	760,201
90,882	50	-	4,000	-	41,426	-	290,616
53,461	1,353	1,068	-	-	1,166	-	259,681
-	-	2	-	-	9,125	-	72,972
75,482	698	6,600	1,471	-	1,639	71,000	313,842
-	-	-	28,000	-	10	-	588,627
-	922	4,099	-	-	30,191	-	698,331
-	945	204	-	-	1,688	-	100,180
-	55,170	5,852	-	90,300	11,949	-	232,673
-	-	-	-	-	1,881,996	-	1,597,630
-	-	-	-	-	996	-	169,774
-	-	-	-	-	1,881,000	-	1,427,856
(5,217)	(190)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(13,357)
5,217	190	-	-	-	-	-	52,381
(5,217)	(190)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(8,423)
5,217	190	-	-	-	-	-	47,447
-	-	-	-	-	-	-	4,934
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
1,450	-	-	-	-	-	-	19,839
1,450	-	-	-	-	-	-	19,839
4,700,120	-	-	-	-	-	-	10,525
13,821	-	-	-	-	-	-	3,958
4,686,299	-	-	-	-	-	-	6,567
(4,926,612)	(59,328)	(81,316)	(35,011)	(90,300)	(2,030,916)	(71,000)	(5,034,156)
5,270,753	59,328	81,316	35,011	90,300	2,030,916	71,000	8,512,076
-	-	4,570	-	-	30,586	-	△35,156
(4,926,612)	(59,328)	(85,886)	(35,011)	(90,300)	(2,061,502)	(71,000)	(4,999,000)
5,270,753	59,328	85,886	35,011	90,300	2,061,502	71,000	8,476,920

2 市町村自治振興事業会計

(単位:千円、%)

科 目	内 訳	令和2年度 当初予算額 (案)	令和元年度 6月現計 予算額	前年度比較		令和2年度当初予算額(案)の財源内訳			
				増 減 額	伸 率	貸付金収入	繰入金	繰越金	諸収入
(款) 市町村自治振興事業費		7,751,935	7,910,176	△ 158,241	98.0	5,753,006	1,637,856	360,873	200
	(項) 市町村振興事業費	6,462,793	6,622,793	△ 160,000	97.6	5,288,535	813,185	360,873	200
	(目) 市町村振興事業費	6,462,793	6,622,793	△ 160,000	97.6	5,288,535	813,185	360,873	200
	(項) 権限移譲等推進事業費	824,671	707,243	117,428	116.6	-	824,671	-	-
	(目) 権限移譲等推進事業費	824,671	707,243	117,428	116.6	-	824,671	-	-
	(項) 貸付債権受取利益移転事業費	338,271	452,881	△ 114,610	74.7	338,271	-	-	-
	(目) 貸付債権受取利益移転事業費	338,271	452,881	△ 114,610	74.7	338,271	-	-	-
	(項) 公債費	126,200	127,259	△ 1,059	99.2	126,200	-	-	-
	(目) 元金	125,400	125,400	0	100.0	125,400	-	-	-
	利子	781	1,840	△ 1,059	42.4	781	-	-	-
	公債諸費	19	19	0	100.0	19	-	-	-

Ⅱ 主要事業の概要

【事業の対象区域】

- | | |
|------------------------|-----------------|
| ① 全市町村 | ⑤ 横浜市、川崎市を除く市町村 |
| ② 政令市を除く市町村 | ⑥ 町村のみ |
| ③ 政令市・中核市を除く市町村 | ⑦ 特定市町村 |
| ④ 政令市・中核市・保健所政令市を除く市町村 | ⑧ その他 |
- 一つの事業に複数の要素（対象区域）がある場合は、番号を併記

1 SDGsの取組みの推進（P11参照）

- SDGsつながりポイント事業費 ① 2,000万円
県民一人ひとりがSDGsを「自分事」と捉え、地域の社会的課題解決に取り組むことで、地域における「つながり」を生み出すことを後押しするため、「SDGsつながりポイント」を市町村等と連携し構築する。
〔SDGs推進課 TEL 045-285-1052〕
- 一部⑨○ SDGs日本モデル宣言金融促進事業費 ① 4,668万円
SDGs達成に取り組む事業に対する社会的投資を促進するため、藤沢サステナブルスマートタウン等における実証を通じ、「SDGs社会的インパクト評価モデル」を構築する。また、金融機関と事業者のマッチングを図る「かながわ版SDGs金融フレームワーク」で、この評価モデルの活用や中小企業への伴走支援を行い、SDGs金融を発展させる。
〔SDGs推進課 TEL 045-285-1052〕
- ⑨○ SDGs日本モデル宣言活躍支援事業費 ① 870万円
「SDGsQuestみらい甲子園」等の取組みにより、若年層の自主的なアクションを生み出すとともに、女性目線によるSDGsの発信により、女性の認知度向上や自分事としての行動を促すなど、SDGsの担い手の活躍を支援する。
〔SDGs推進課 TEL 045-285-1052〕
- 一部⑨○ SDGs普及啓発事業費 ① 2,713万円
SDGsの認知度向上をより効果的に行うため、東京2020大会とあわせて設置するライブサイトで県民向けイベント等を行うとともに、かながわSDGsパートナーの募集等を行い、多様な主体とのパートナーシップを構築し、SDGsの具体的な取組みを創出する。
〔SDGs推進課 TEL 045-285-1052〕
- ⑨○ SDGsアクションフェスティバル開催等事業費 ① 6,000万円
新たなビジネス機会の創出や県民のSDGsを意識した行動につなげるため、世界各地での市民を巻き込んだSDGs普及の取組みや様々な地域課題の解決に取り組む事例等を共有するアジア初の「SDG Global Festival of Action」のブランチイベントを、国連機関と連携し、本県で開催する。
〔SDGs推進課 TEL 045-285-1052〕
- 神奈川ME-BYOリビングラボ推進事業費 ① 2,359万円
県民が安心して未病改善に取り組むとともに、未病産業の持続的な発展を図るため、地域や職域の健康課題の解決につながる未病関連商品・サービスの有効性・安全性を検証・評価する仕組みを構築・運営し、新たな社会システムを創出する。
〔SDGs推進課 TEL 045-285-1052〕
- SDGs成果連動型民間委託推進事業費 ① 867万円
様々な社会的課題を効率的・効果的に解決するため、ソーシャル・インパクト・ボンドを含む成果連動型民間委託の導入・実践に、県と市町村が連携して取り組む。
〔SDGs推進課 TEL 045-285-1052〕

2 ヘルスケア・ニューフロンティアの推進

(1) 未病産業の市場拡大と未病指標の構築

- 未病産業市場拡大プロジェクト等推進事業費 ① 3,245万円
未病産業の市場を拡大するため、未病産業研究会を通じて産学公連携の強化及びビジネスマッチングを実施するとともに、未病関連商品・サービスの販路拡大イベント等を実施する。

[ヘルスケア・ニューフロンティア推進本部室 TEL 045-285-0156]

- 未病エビデンス構築事業費 ① 3,511万円
アカデミア等と連携し、未病の科学的エビデンス（裏付け）の確立に向け、未病指標の精緻化を図るための実証等を行う。

[ヘルスケア・ニューフロンティア推進本部室 TEL 045-285-0156]

- 未病指標構築・普及推進事業費 ① 2,130万円
一人ひとりの行動変容を促進し、健康寿命の延伸につなげるため、未病指標を健康情報等を記録するアプリ「マイME－BYOカルテ」に実装し、県民に広く普及拡大を行う。

[ヘルスケア・ニューフロンティア推進本部室 TEL 045-285-0156]

- ME－BYOサミット神奈川実行委員会負担金 ① 2,910万円
持続可能な健康長寿社会の実現に向けた産学公連携の取組みを推進するため、市町村や企業等とともに、未病コンセプト及び未病指標の展開を図るシンポジウム等を開催する。

[ヘルスケア・ニューフロンティア推進本部室 TEL 045-285-0156]

(2) 最先端医療・最新技術の追求

- 再生・細胞医療産業化ネットワーク推進事業費 ① 4,382万円
ライフイノベーションセンター（LIC）を核とした再生・細胞医療分野の産業化を促進するため、県内ベンチャー企業等が連携して取り組むプロジェクトに対する事業化支援や、企業や大学等と連携したネットワーク（LINK）を運営する。

[ヘルスケア・ニューフロンティア推進本部室 TEL 045-285-0038]

- かながわクリニカルリサーチ戦略研究センター事業費① 4,309万円
再生医療等製品や革新的医薬品の分野における有望な技術の実用化促進のため、臨床研究（クリニカルリサーチ）の統計面に関する研究や人材育成、開発支援を行う。

[ヘルスケア・ニューフロンティア推進本部室 TEL 045-285-0038]

- 一部(新)○ 先進異分野融合プロジェクト推進事業費（P12参照）① 2億1,293万円
先端技術の研究開発や事業化を促進するため、国資金も活用しながら、再生医療やロボット等の異なる先進分野が融合するプロジェクトを推進するとともに、大学発ベンチャー等が細胞の培養・加工設備を共同利用できる仕組みを新たに構築する。

[ヘルスケア・ニューフロンティア推進本部室 TEL 045-285-0038]

(3) 次世代ヘルスケア社会システムの構築に向けた取組み

- 神奈川ME－BYOリビングラボ推進事業費【再掲】① 2,359万円
県民が安心して未病改善に取り組むとともに、未病産業の持続的な発展を図るため、地域や職域の健康課題の解決につながる未病関連商品・サービスの有効性・安全性を検証・評価する仕組みを構築・運営し、新たな社会システムを創出する。

[SDGs推進課 TEL 045-285-1052]

(4) ヘルスケア・ニューフロンティアの国際展開

- 国際展開推進事業費 ① 3,997万円
最先端医療や未病関連分野の産業の国際展開を図るため、米国、欧州、アジアの海外関係機関との国際ネットワークを活用し、県内企業等の海外市場展開や共同研究に向けたコーディネート等を行うとともに、覚書締結先と連携したシンポジウムを開催する。
〔ヘルスケア・ニューフロンティア推進本部室 TEL 045-285-0038〕

- 一部(新)○ 国際協働推進事業費 (P13参照) ① 7,549万円
世界保健機関(WHO)と連携し、専門家会合において、未病指標等に関する議論を行うとともに、全米医学アカデミーと連携し、先進技術を活用して高齢者に優しい地域づくりを進める「スマート・エイジフレンドリーシティ」の推進に向けた専門家会議を開催する。
〔ヘルスケア・ニューフロンティア推進本部室 TEL 045-210-2720〕

(5) ヘルスケアICTの推進

- ヘルスケアICTシステム推進事業費 ① 7,716万円
県民や企業等の主体的な未病改善の取組みを促進するため、未病指標を実装した「マイME-BYOカルテ」に、より一層の健康情報の収集・蓄積を図るとともに、行政や民間による健康情報の利活用を進める。
〔ヘルスケア・ニューフロンティア推進本部室 TEL 045-210-2710〕

3 地方創生の推進

- (1) かながわシープロジェクトの推進 ①⑦ 905万円
神奈川の海の周遊性向上を図るとともに、海からしか見られない景観を観光コンテンツとして活用した海からの新たな観光(海洋ツーリズム)を展開するため、「Feel SHONAN」に関するウェブサイトやSNSにより、神奈川の海の魅力を国内外に広く発信するとともに、インバウンド向けクルージングツアー、海上タクシーの実証実験などを実施する。
〔自治振興部地域政策課 TEL 045-210-3250〕

(2) 県西地域活性化プロジェクトの推進

- me-byoエキスポラザ運営事業費 ⑦ 4,562万円
未病の戦略的エリアとして県西地域の活性化を図るため、拠点施設である未病バレー「ビオトピア」において、未病に関する体験型施設「me-byo エキスポラザ」を運営する。
〔自治振興部地域政策課 TEL 045-210-3250〕
- 未病いやしの里づくり推進費 ⑦ 1,917万円
未病の戦略的エリアである県西地域への誘客を図るため、温泉や食など魅力ある地域資源の紹介パンフレットやウォーキングマップ等を作成・配布するとともに、未病バレー「ビオトピア」や県西地域をPRするイベント等を実施する。
〔自治振興部地域政策課 TEL 045-210-3250〕

(3) 三浦半島魅力最大化プロジェクトの取組み(P14参照)

- (新)○ 三浦半島稼ぐ力創出事業費 ⑦ 4,790万円
夏以外の季節の賑わいを創出するため、年間を通じた海岸の有効活用を図るほか、三浦半島地域連携DMO(仮称)と連携して広域的な観光を推進し、消費単価の高いMICE客の誘客やブランド力の強化等に取り組む。また、地域の課題解決に取り組む人たちの起業を支援する。
〔自治振興部地域政策課 TEL 045-210-3250〕

- ① ○ 湘南国際村活性化事業費 ⑦ 870万円
三浦半島の中心部に位置する立地を生かし、湘南国際村の活性化を図るため、民間活力を活用した県有地の新たな利活用を検討するとともに、新たな魅力を創出するイベント等を実施し、新たな周遊地点としての魅力を高める。

[自治振興部地域政策課 TEL 045-210-3250]

- (4) 宮ヶ瀬湖周辺地域の活性化 ⑦ 892万円
(公財)宮ヶ瀬ダム周辺振興財団(日本版DMO法人)、地元市町村、企業、各種団体等の多様な関係者と連携し、宮ヶ瀬ダムのブランド力を生かして、地域の稼ぐ力を高め、観光消費額の向上を図るため、食のフェスティバル開催、インフルエンサーとのコラボによる特産品の開発やSNSでのPR等を実施する。

[政策部土地水資源対策課 TEL 045-210-3100]

- (5) 「関係人口」の創出を通じた移住・定住の促進 ① 2,210万円
県内への移住・定住を促進するため、「ちょこっと田舎・神奈川ライフ支援センター」における移住相談や、地域での出張相談、関係人口※の創出・拡大に向けた市町村イベント等のPRを行うとともに、関係人口動画の作成・配信を行う。

[自治振興部地域政策課 TEL 045-210-3253]

※ 関係人口：移住した「定住人口」でもなく、観光に来た「交流人口」でもない、その中間の、地域や地域の人々と多様に関わる方

4 未来社会創造の推進

- ドローン前提社会の実現 ① 416万円
第4次産業革命に伴う超スマート社会(Society5.0)の実現に向け、災害対策や農業振興等、様々な分野で県民の利便性向上や生産性向上に資する働きが期待されるドローンについて、市町村や民間企業等と連携し、地域一体となって本格的な事業化へ向けた取組みを推進する。

[未来創生課 TEL 045-285-0379]

- コミュニティ再生・活性化の推進 ① 303万円
コミュニティの再生・活性化による笑いあふれる人生100歳時代を実現するため、市町村や関係団体等と議論を行うとともに、民間の力を活用した取組みを進める。また、地域で活躍する団体や個人にスポットライトを当て、コミュニティが再生・活性化している事例集を作成する。

[未来創生課 TEL 045-285-0379]

- ナッジの推進 ① 66万円
事業をより効果的に展開するため、従来の政策手法を補完する新たな手法として、県民が、自発的に「してみたくなる」ような行動変容を促す「ナッジ」※を活用する。

[未来創生課 TEL 045-285-0379]

※ ナッジ：個人が特定の決断や行動をするように「そっと後押しする」ことで、自発的な行動変容を促す行動経済学の分野で提唱されている手法

5 その他

(1) 「かながわ気候非常事態宣言」に基づく取組み

- ① ○ SDGs Quest みらい甲子園の開催を契機とした学び【一部再掲】 ① 390万円

SDGs Quest みらい甲子園において、メンター役の大学生の学習支援により、高校生がSDGs(地球環境・経済社会課題等)について探求し、課題解決に向けたアイデアを行動につなげることを促進する。

[SDGs推進課 TEL 045-285-1052]

- ① 6,000万円
- ① 6,000万円
- 新たなビジネス機会の創出や県民のSDGsを意識した行動につなげるため、世界各地での市民を巻き込んだSDGs普及の取り組みや様々な地域課題の解決に取り組む事例等を共有するアジア初の「SDG Global Festival of Action」のブランチイベントを、国連機関と連携し、本県で開催する。
- [SDGs推進課 TEL 045-285-1052]

(2) 県の広報の取り組み

- 動画広報推進事業費 ① 955万円
- 県の取り組みやかながわの魅力など、県民の関心が高い情報を効果的に発信するため、県運営のインターネット放送局「かなチャンTV」において、民間事業者を活用した動画の制作及びプロモーションを実施する。
- [知事室 TEL 045-210-3650]
- 県のたより発行費 ① 5億6,184万円
- 県民に県政の重要課題や重点施策及び県民生活に役立つ情報を提供するとともに、県政への参加・協力を得るため、「県のたより」を発行する。
- [知事室 TEL 045-210-3650]
- 政策広報推進事業費 ① 2,470万円
- 県政の重要課題や重点施策について、県内外の関係者に対して、効果的かつ効率的に「伝わる」広報を展開するため、新聞企画紙面等による広報を実施する。
- [知事室 TEL 045-210-3650]

- ① 772万円
- ① 772万円
- 人生100歳時代において、子どもから大人まで生き生きと充実した人生を送ることができるよう、かながわ人生100歳時代ネットワークが中心となって、様々な学びの場から活動の場につながプロジェクトを推進するとともに、学びの機会の拡大や、県民への情報発信、県民の意識転換を図る。
- [未来創生課 TEL 045-285-0379]

(4) かながわ県民センターの改修

- ⑦ 2,500万円
- ⑦ 2,500万円
- かながわ県民センターの1、2階の内装等の劣化が進んでいるため、改修工事を行う。
- [政策部NPO協働推進課 TEL 045-210-3700]

(5) NPOの自立的活動に向けた支援と多様な主体による協働の推進

- ① 9,030万円
- ① 9,030万円
- ボランティア団体等の公益事業への自主的な取り組みを推進するため、「かながわボランティア活動推進基金21」を活用し、団体等が実施する事業を支援するとともに、団体等と県との協働事業を実施する。
- [政策部NPO協働推進課 TEL 045-210-3700]

(6) 県民との対話による開かれた県政の推進

- ① 435万円
- ① 435万円
- 集会広聴事業費
- 県民の県政への意見・提案機会の確保を図るため、知事が直接、県民の声を聴く対話集会を実施する。
- [政策部情報公開広聴課 TEL 045-210-3710]

(7) 市町村が進める地域づくりなどへの支援

- 市町村自治基盤強化総合補助金 ① 12億円
市町村の行財政基盤の強化を図るため、市町村の広域連携の取り組みや市町村が提案する先進的なモデル事業等に対して補助する。
〔自治振興部市町村課 TEL 045-210-3160〕
- 市町村自治基盤強化総合補助金（地方創生推進事業）② 3億円
市町村における地方創生の取り組みを推進するため、市町村自治基盤強化総合補助金の特例メニューとして、SDGsの推進、未病や地域のマグネット化等に積極的に取り組む市町村（政令市を除く）に対して重点的に補助する。
〔自治振興部市町村課 TEL 045-210-3160〕
- 市町村振興資金貸付金 ② 45億円
市町村（政令市を除く）及び一部事務組合が住民福祉の維持向上を図るとともに、活力と魅力あふれる地域社会を形成するために実施する公共施設等の整備事業等に対し、資金の貸付けを行う。
〔自治振興部市町村課 TEL 045-210-3160〕
- 市町村事業推進交付金 ① 4億6,000万円
市町村が地域の実情に応じて実施する事業（青少年の健全育成や農業基盤整備に係る事業等）を推進するため、交付金を交付する。
〔自治振興部市町村課 TEL 045-210-3160〕

(8) 羽田連絡道路に係る支援

- 羽田連絡道路整備特別補助金 ⑦ 9,538万円
羽田空港跡地と川崎市殿町を結ぶ羽田連絡道路を整備するにあたり、川崎市が分担する費用の一部に対して補助する。
〔自治振興部地域政策課 TEL 045-210-3250〕

(9) 基地の整理・縮小・返還及び周辺対策の促進

- 基地返還等対策費 ① 177万円
米軍基地の整理・縮小・返還に向けて、関係自治体と連携しながら、各種協議会などを通じて国及び米側に働きかけを行うとともに、米側との相互理解を推進するため、今後の協力関係や諸課題について意見交換、情報共有を行う。
〔基地対策部基地対策課 TEL 045-210-3370〕
- 基地周辺対策費 ⑦ 1,806万円
米軍基地周辺住民の良好な生活環境を確保するため、航空機の騒音調査等を行う。
〔基地対策部基地対策課 TEL 045-210-3370〕

III 参 考 资 料

SDGsの取組みの推進

1 目的

SDGs最先進県として、「SDGs全国フォーラム2019」で発表した「SDGs日本モデル」宣言の実践・アクションに取り組むことで、国内外に神奈川モデルを発信していく。
これらの取組みを、県民、市町村、企業、大学、NPOなど、多様な主体とのパートナーシップにより推進する。

2 予算額 1億9,972万円

3 主な事業内容

区分	主な事業名及び事業概要	2年度当初予算額
(1) 地域活性化		2,000万円
①	SDGsつながりポイント事業費 県民一人ひとりがSDGsを「自分事」と捉え、地域の社会的課題解決に取り組むことで、地域における「つながり」を生み出すことを後押しするため、「SDGsつながりポイント」を市町村等と連携し構築する。	2,000万円
(2) 民間企業・ビジネス		4,668万円
一部 新	② SDGs日本モデル宣言金融促進事業費 SDGs達成に取り組む事業に対する社会的投資を促進するため、藤沢サステナブルスマートタウン等における実証を通じ、「SDGs社会的インパクト評価モデル」を構築する。また、金融機関と事業者のマッチングを図る「かながわ版SDGs金融フレームワーク」で、この評価モデルの活用や中小企業への伴走支援を行い、SDGs金融を発展させる。	4,668万円
(3) 次世代・ジェンダー		870万円
新	③ SDGs日本モデル宣言活躍支援事業費 「SDGsQuestみらい甲子園」等の取組みにより、若年層の自主的なアクションを生み出すとともに、女性目線によるSDGsの発信により、女性の認知度向上や自分事としての行動を促すなど、SDGsの担い手の活躍を支援する。	870万円
(4) パートナーシップ・普及啓発・国内外への情報発信		8,713万円
一部 新	④ SDGs普及啓発事業費 SDGsの認知度向上をより効果的に行うため、東京2020大会とあわせて設置するライブサイトで県民向けイベント等を行うとともに、かながわSDGsパートナーの募集等を行い、多様な主体とのパートナーシップを構築し、SDGsの具体的な取組みを創出する。	2,713万円
新	⑤ SDGsアクションフェスティバル開催等事業費 新たなビジネス機会の創出や県民のSDGsを意識した行動につなげるため、世界各地での市民を巻き込んだSDGs普及の取組みや様々な地域課題の解決に取り組む事例等を共有するアジア初の「SDG Global Festival of Action」のランチイベントを、国連機関と連携し、本県で開催する。	6,000万円
○	その他 神奈川ME-BYORIBINGラボ推進事業費など4事業	3,721万円
合 計		1億9,972万円

問合せ先

政策局SDGs推進課 課長

船山 電話 045-285-1052

一部^新先進異分野融合プロジェクト推進事業費

1 目的

先端技術の研究開発や事業化を促進するため、国資金も活用しながら、再生医療やロボット等の異なる先進分野が融合するプロジェクトを推進するとともに、大学発ベンチャー等が細胞の培養・加工設備を共同利用できる仕組みを新たに構築する。

2 予算額

2億1,293万円

3 事業内容

項目	事業の概要	予算額(万円)
オープンラボの運営	研究者やベンチャー企業のニーズが高い分析・解析機器等の共同利用施設をライフイノベーションセンター（LIC）（4階）で運営する。	3,347
^新 殿町再生・細胞医療実用化共創ラボ基盤構築事業	再生・細胞医療の社会実装を加速化させるために、大学発ベンチャー等が細胞の培養・加工設備を共同利用し、細胞原材料の提供や品質評価とも連携した「日本初の仕組み」をLIC（1階）に構築する。	4,480
オープンイノベーション機構社会実装事業	「再生・細胞医療等製品の品質・安全性評価」「ヘルスケアロボット産業化促進事業」のテーマを推進する。	4,383
未病改善国際評価技術センターの外部連携経費	食品の機能性評価に係るヒト試験などを推進する。	3,628
発がん性分析法実用化展開事業	県衛生研究所が開発した発がん性分析法の国際標準化を目指す。	4,120
異分野融合プロジェクトのコーディネート	上記の活動に関して、知的財産や市場化戦略に精通するコーディネータを中心に、プロジェクト推進・成果展開や新規シーズ発掘・プロジェクト立案等を行う。	1,333



ライフイノベーションセンター（外観）

問合せ先

政策局ヘルスケア・ニューフロンティア推進本部室

ライフイノベーション担当課長 鈴木 電話 045-285-0038

一部^新国際協働推進事業費

1 目的

ヘルスケア・ニューフロンティアの取組みを世界に発信し、高齢化に関する世界各国の知見を政策に反映させるため、世界保健機関（WHO）と連携した取組みを進めるとともに、先進技術を活用して高齢者に優しい地域づくりを進める「スマート・エイジフレンドリーシティ」を推進する。

2 予算額

7, 549万円

3 事業内容

項目	事業の概要	予算額 (万円)
WHOとの 連携事業	<ul style="list-style-type: none"> WHOを含む国内外の専門家による会合を開催し、ヘルスケア・ニューフロンティアの取組みを発信するとともに、未病指標等に関する議論を行う。  <ul style="list-style-type: none"> ASEAN地域の保健医療関係者等を対象に、未病やヘルスケア・ニューフロンティアの取組みを熟知した人材を育成するための事業を、WHOと連携して実施する。 	3, 322
^新 スマート・ エイジフレ ンドリーシ ティ 推進事業	<p>WHOが主導する、高齢者に優しい地域づくりに取り組む自治体の国際的なネットワークである「エイジフレンドリーシティ」の取組みを更に進め、様々な先進技術を高齢者に優しい地域づくりに活用する「スマート・エイジフレンドリーシティ」を推進するため、健康長寿に向けた取組みを推進している全米医学アカデミー^(注)と連携し、専門家会議等を開催する。</p>	4, 226

(注) 政府へ保健医療分野の助言等を行う、米国の独立・非営利の学術機関

問合せ先
政策局ヘルスケア・ニューフロンティア推進本部室
国際戦略担当課長 太田 電話 045-210-2720

(新) 三浦半島魅力最大化プロジェクトの取組み

1 目的

三浦半島地域の活性化を図るため、年間を通じた海岸の有効活用や、三浦半島地域連携DMO（仮称）と連携したMICE客の誘客、地域の課題解決に取り組む人たちの起業支援等を実施するとともに、湘南国際村を新たな周遊地点とするため、葛飾北斎の版画の風景を活用した新たな魅力の発信等を行う。

2 予算額

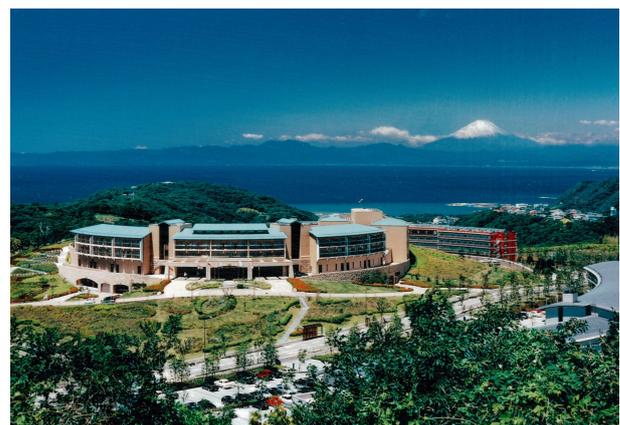
5,660万円

3 事業内容

事業名	事業の概要	予算額(万円)
三浦半島稼ぐ力創出事業費	<p>夏以外の季節の賑わいを創出するため、年間を通じた海岸の有効活用を図るほか、三浦半島地域連携DMO（仮称）と連携して広域的な観光を推進し、観光客消費額を増やすため、消費単価の高いMICE客の誘客やブランド力の強化等に取り組む。</p> <p>また、空き店舗の増加など地域の課題を解決するとともに、まさに新たな賑わいを創出するため、三浦半島で起業を目指す人を対象としたワークショップを開催する。</p>	4,790
湘南国際村活性化事業費	<p>三浦半島の中心部に位置する立地を生かし、湘南国際村の活性化を図るため、民間活力を活用した公有地の新たな利活用を検討するとともに、新たな魅力を創出するイベント等を実施し、新たな周遊地点としての魅力を高める。</p>	870



海岸を活用した事業



湘南国際村

問合せ先

政策局自治振興部地域政策課 課長

有泉 電話 045-210-3250